

平成26年度決算概要

(単位:円・%)

会計区分	予算額	決算額		執行率		
		歳入	歳出	歳入	歳出	
一般会計	44,944,627,996	42,589,314,059	40,769,166,589	94.8	(94.0) 90.7	
特別会計	国民健康保険	14,253,503,000	14,161,584,711	13,972,810,842	99.4	98.0
	後期高齢者療養	1,319,300,000	1,275,340,051	1,272,138,651	96.7	96.4
	介護保険	7,327,766,000	7,187,423,084	7,008,750,445	98.1	95.6
	公共下水道事業	4,173,230,314	3,804,043,272	3,772,769,250	91.2	(92.6) 90.4
	駐車場事業	173,000,000	181,601,620	171,089,829	105.0	98.9
	住宅新築資金等貸付事業	96,533,000	45,766,868	77,834,056	47.4	80.6
	墓園事業	85,000,000	93,203,794	79,288,924	109.7	93.3
	共有財産処分	4,891,700,000	4,906,995,926	3,531,661,688	100.3	72.2
合計	77,264,660,310	74,245,273,385	70,655,510,274	96.1	(93.5) 91.4	

※()内の%は、翌年度への事業繰越を歳出決算に加算した場合を示す。

14回目の地球社会建設決議 陳情書

荒木實氏提出

要望書
平成27年6月定例会以降、平成27年9月定例会までに市議会議長あてに次の要望書が提出され、全議員に配布いたしました。

外国人の扶養控除制度の見直しを求める意見書の採択を求める陳情

小坪慎也氏提出

檀原市内建設関連業者に関する要望について
檀原商工会議所建設業部会 部会長 嵩山雅由氏
檀原市建設業協会 会長 松田充玄氏提出

議員提出案件

意見書

今定例会には、意見書3件が議員から提出され、審議した結果、2件が可決されました。なお可決された意見書は議長名をもって関係機関へ提出いたしました。

可決された意見書

◇地方創生に係る新型交付金等の財源確保を求める意見書

(内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、地方創生担当大臣あて提出)

◇ICT利活用による地域活性化とふるさとテレワークの推進を求める意見書

(内閣総理大臣、総務大臣、厚生労働大臣、経済産業大臣、地方創生担当大臣あて提出)

否決された意見書

◇安全保障関連法の廃止を求める意見書

人権擁護委員の委員候補者の推薦に同意

人権擁護委員2人が、平成27年12月31日に任期満了となるため、人権擁護委員法第6条第3項の規定に基づき、奥田茂(おくだしげる)氏(今井町、67歳)、瀬川好弘(せがわよしひろ)氏(曲川町、69歳)を推薦することに同意しました。

議会改革の取り組み 一部紹介

本市では、平成18年度から議会改革検討会を開催し議会改革に取り組んできました。平成24年3月から議会改革特別委員会を設置し、議会改革に取り組んでいます。その一部を紹介いたします。

議会ホームページに議案を掲載

9月定例会より、議会のホームページに議案を掲載すると決定しました。

※檀原市議会では、**香典・供花等を廃止**することを申し合わせています。

市民の皆様には、ご理解の程よろしくお願いたします。